



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 コーユーレンティア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7081 URL <https://www.koyou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅木 孝治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理部長 (氏名) 渡部 泰行 TEL 03-5931-4203
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	16,716	—	1,194	—	1,173	—	737	—
2019年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 731百万円 (—%) 2019年12月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	140.08	139.39
2019年12月期第3四半期	—	—

(注) 当社は、2019年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	13,400	5,683	42.4
2019年12月期	14,612	3,386	23.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 5,682百万円 2019年12月期 3,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△6.5	1,400	△5.2	1,380	△2.7	790	△22.4	149.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	5,400,252株	2019年12月期	4,500,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	－株	2019年12月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	5,267,004株	2019年12月期3Q	－株

（注）当社は、2019年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、後日、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり四 半期純利益 (円、銭)
当第3四半期連結累計期間	16,716	1,194	1,173	737	140.08

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた緊急事態宣言が発令され、外出自粛や各種イベントの開催自粛など個人消費が停滞するとともに、企業の生産活動が減少するなど経済活動が停滞いたしました。6月中旬以降は経済活動も段階的に再開するとともに、各種イベントにおける入場規制の緩和など市場は回復に向けた動きをみせておりますが、感染の再拡大に対する懸念もあり依然として先行き不透明な状況が続いております。こうした中、当社グループ（当社及び連結子会社）は主にイベント市場において開催自粛に伴う需要が減少した反面、企業の感染防止対策やテレワーク拡大に伴うレンタルニーズの高まりに対して積極的に提案してまいりました。また全社的なコストコントロールにより販売費及び一般管理費が想定を下回ったことから利益を確保することができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、16,716百万円、営業利益は1,194百万円、経常利益は1,173百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は737百万円となりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	レンタル関連 事業	スペース デザイン事業	物販事業	計		
外部顧客への 売上高	11,417	3,055	2,243	16,716	—	16,716
セグメント 利益	1,018	76	93	1,187	7	1,194

(レンタル関連事業)

レンタル関連事業におきましては、建設現場向け市場において、工場等の生産施設、ホテルないし商業施設を中心に、延期や中止案件が出てくるなど、コロナ禍の影響が出始めておりますが、ICT商品を中心とした包括的なサービス拡販に注力し受注量の確保に努めてまいりました。イベント向け市場においては、第2四半期と同様スポーツイベントや興行イベントを中心に開催が中止になるなど厳しい市場環境となっております。一方、オフィス市場においては、企業のテレワーク推進やサテライトオフィス設置など感染予防対策における継続的な需要が発生するとともに、政府の緊急経済対策施行に伴うBPO案件など新たな需要に対して積極的に活動してまいりました。

この結果、当事業セグメントの売上高は11,417百万円となりました。また、セグメント利益は1,018百万円となりました。

(スペースデザイン事業)

スペースデザイン事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、首都圏分譲マンション市場における2020年4月から9月の供給戸数が8,851戸と前年同期比26.2%減少（㈱不動産経済研究所調べ）となるなど、市場環境は先行き不透明な状況が続いております。このような市場環境の中、コロナ禍で休止していた各デベロッパーの販売活動や新規案件の準備が順次再開し、販売センター建築やモデルルームコーディネート、またFF&Eレンタルなどの売上が回復傾向にあるものの、依然厳しい状況が続いております。

この結果、当事業セグメントの売上高は3,055百万円となりました。また、セグメント利益は76百万円となりました。

(物販事業)

物販事業におきましては、各官公庁や郵政関連施設における新型コロナウイルス感染予防対策商品や、大学関連で防災品や非常食などのBCP対策商品の需要が拡大し、受注を積み重ねることができました。また、企業のテレワーク促進を背景に、サテライトオフィス向けFF&Eの需要が拡大いたしました。さらには、学校、民間企業、スポーツ施設、商業施設に対して、抗菌・抗ウイルスコーティングサービスを積極的に拡販してまいりました。

この結果、当事業セグメントの売上高は2,243百万円となりました。また、セグメント利益は93百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産の部）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,211百万円減少の13,400百万円となりました。

（流動資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,286百万円減少の5,367百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が566百万円、現金及び預金が697百万円減少したこと等によるものであります。

（固定資産）

固定資産は前連結会計年度末に比べ75百万円増加の8,033百万円となりました。これは主に、賃貸用備品が134百万円増加したこと等によるものであります。

（負債の部）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,508百万円減少の7,716百万円となりました。

（流動負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べ2,444百万円減少の6,150百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,546百万円、未払金及び未払費用が305百万円、1年内返済予定の長期借入金が230百万円、電子記録債務が211百万円、前受金が162百万円減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

固定負債は前連結会計年度末に比べ1,064百万円減少の1,566百万円となりました。これは主に、長期借入金が987百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産の部）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,296百万円増加の5,683百万円となりました。これは主に、当社普通株式の東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）への上場に伴う新株発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ782百万円増加したこと、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が737百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予測につきましては、2020年10月13日の「2020年12月期通期業績予測の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予測に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,915,093	1,217,402
受取手形及び売掛金	3,128,309	2,562,308
電子記録債権	564,871	436,232
商品及び製品	56,283	89,543
仕掛品	95,973	49,877
貯蔵品	27,971	52,774
前払費用	587,756	286,776
未収入金	261,434	656,894
その他	22,893	21,953
貸倒引当金	△6,190	△6,240
流動資産合計	6,654,397	5,367,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,181,970	1,142,043
機械装置及び運搬具（純額）	5,149	3,787
工具、器具及び備品（純額）	37,912	42,335
賃貸用備品（純額）	1,580,808	1,715,603
土地	3,785,871	3,785,871
リース資産（純額）	225,518	319,616
有形固定資産合計	6,817,230	7,009,258
無形固定資産		
ソフトウェア	94,680	101,872
その他	17,630	17,630
無形固定資産合計	112,310	119,502
投資その他の資産		
差入保証金	493,120	490,146
投資有価証券	113,070	104,092
繰延税金資産	325,701	193,106
その他	97,640	118,029
貸倒引当金	△854	△901
投資その他の資産合計	1,028,678	904,473
固定資産合計	7,958,219	8,033,234
資産合計	14,612,617	13,400,757

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,981,316	1,434,838
電子記録債務	865,974	654,804
短期借入金	1,700,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	820,004	590,000
未払金及び未払費用	550,143	244,858
未払法人税等	182,668	234,139
未払消費税等	228,003	132,903
前受金	381,059	218,969
預り金	133,220	60,158
リース債務	323,659	357,199
賞与引当金	413,879	517,703
その他	15,111	5,236
流動負債合計	8,595,041	6,150,811
固定負債		
長期借入金	1,309,986	322,500
リース債務	1,035,718	938,025
役員退職慰労引当金	86,548	105,121
資産除去債務	197,667	199,738
その他	822	798
固定負債合計	2,630,742	1,566,183
負債合計	11,225,784	7,716,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	872,720
資本剰余金	136,877	919,597
利益剰余金	3,129,191	3,866,976
自己株式	—	△58
株主資本合計	3,356,068	5,659,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,752	23,513
その他の包括利益累計額合計	29,752	23,513
新株予約権	1,012	1,012
純資産合計	3,386,832	5,683,762
負債純資産合計	14,612,617	13,400,757

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）
売上高	16,716,432
売上原価	10,318,850
売上総利益	6,397,581
販売費及び一般管理費	5,202,747
営業利益	1,194,834
営業外収益	
受取利息及び配当金	3,477
受取保険金	3,603
その他	11,932
営業外収益合計	19,014
営業外費用	
支払利息	36,677
支払手数料	2,457
その他	769
営業外費用合計	39,903
経常利益	1,173,945
特別損失	
固定資産除却損	691
特別損失合計	691
税金等調整前四半期純利益	1,173,253
法人税、住民税及び事業税	300,134
法人税等調整額	135,334
法人税等合計	435,468
四半期純利益	737,784
親会社株主に帰属する四半期純利益	737,784

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益	737,784
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△6,238
その他の包括利益合計	△6,238
四半期包括利益	731,546
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	731,546

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2020年2月7日に東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場いたしました。上場にあたり、2020年2月6日を払込期日とする公募（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行800,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ695,520千円増加しております。

また、2020年3月9日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式の発行100,300株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ87,200千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末における資本金は872,720千円、資本剰余金は919,597千円となっております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	レンタル関連 事業	スペース デザイン事業	物販事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,417,012	3,055,941	2,243,478	16,716,432	—	16,716,432
セグメント間の内部売上 高又は振替高	529,757	4,981	13,200	547,939	△547,939	—
計	11,946,770	3,060,922	2,256,679	17,264,372	△547,939	16,716,432
セグメント利益	1,018,032	76,425	93,143	1,187,602	7,232	1,194,834

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。